

IR 優良企業賞 2021 で アステリア が IR 優良企業奨励賞 を初受賞
専門性の高い業界を分かりやすく伝える IR 活動や経営トップの発信力が評価
SPAC^{※1}/NFT^{※2}/ブロックチェーン等の旬なテーマに関する機関投資家向けセミナーも多数開催

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、一般社団法人日本 IR 協議会（所在地：東京都千代田区、会長：泉谷直木、以下 IR 協議会）が主催する「IR 優良企業賞 2021」（IR 活動において優れた成果を挙げた企業を表彰する賞）にて「IR 優良企業奨励賞」を初めて受賞したことを発表します。

<受賞概要>

受賞した賞のタイトル	IR 優良企業賞 2021 「 IR 優良企業奨励賞 」
主な選定理由 IR 協議会発表資料より抜粋	経営トップの発信力が高く、メッセージ性のある IR 活動を実行している。経営トップの説明は IT 業界全般を踏まえたもので、わかりやすいと評価を得ている。ブロックチェーンに関する勉強会も開催しており、トップがブロックチェーン推進協会の理事長も務めていることもあって注目度が高い、IR 部門も工夫して開示に努め、事業説明がわかりやすいと評価されている。昨年度からは、海外機関投資家の開拓にも注力している。

■アステリアの IR 活動の特長・概要

アステリアでは、事業への理解を促進するために、ステークホルダーの皆様に向けた積極的な情報発信を上場以来続けてきました。

毎四半期の決算発表当日には社長による決算説明会の生配信を実施、個人投資家向け説明会では投資家 YouTuber や経済アナリストとの対談を企画するなど、専門性の高いアステリアの事業内容を分かりやすく解説する IR コンテンツを多数配信してきました。近年は、NFT、SPAC など注目度が高まるテーマについて、機関投資家向けの勉強会をタイムリーに開催し、知見を共有してきました。



また、株主総会では新たなステークホルダーとのコミュニケーションのあり方として、ブロックチェーン技術による議決権行使システムを用いた「ハイブリット出席型バーチャル株主総会」を業界に先駆けて 2017 年から試行開始。この手法は、コロナ禍でオンライン環境が重要視されるなかで注目を集めました。ブロックチェーンを用いることで総会主催者でも投票結果を改ざんができず、透明性の高い仕組みが、リアル開催と変わらない安心感を提供しました。

【代表取締役社長 CEO 平野洋一郎のコメント】

この度は、「IR 優良企業奨励賞」をいただき、大変光栄に存じます。ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図るうえで、専門性の高い当社の事業内容について、わかりやすさを心がけて発信してきたことに加え、私自身の発信力についても高くご評価いただけたことに、心から感謝申し上げます。アステリアではこれからも企業価値のさらなる向上を目指して、ステークホルダーの皆様との対話を重ね、IR 活動を強化してまいります。

※1：Non-Fungible Token の略。ブロックチェーンを使いデジタルコンテンツの権利を示す方法として注目されている。
 ※2：Special Purpose Acquisition Company の略。株式上場の手法として米国を中心に注目されている。

《機関投資家向け勉強会》（2021年4月～）

開催日	主催者	概要
2021年4月	アステリア	NFTの誕生や仕組みについて（参加者：約100名）
2021年6月	某証券会社	NFTがもたらす変化について（参加者：約60名）
	アステリア	SPACとは何か、なぜ今注目されているのか（参加者：約70名）
2021年7月	某証券会社	NFTの基礎と今後の展望とは（参加者：約50名）
	某証券会社	NFTに関する勉強会（参加者：約50名）

《決算説明会など生配信した動画コンテンツ》（2021年4月～）

アーカイブは当社 YouTube チャンネルから視聴可能です。

https://www.youtube.com/channel/UCJPI_CAv6Wqe-R8QIwlnwPA

配信日	内容
2021年5月	NFTの誕生、仕組み、そしてなぜ今注目されているのか？
	2021年3月期通期 決算説明会
2021年6月	2021年3月期通期 個人投資家向け説明会
	アメリカで話題のSPAC(特別買収目的会社)とは？
	第23回定時株主総会 事業戦略説明会（中期経営計画についての解説）
2021年8月	2022年3月期第1四半期 決算説明会
2021年9月	2022年3月期第1四半期 個人投資家向け説明会
2021年11月	2022年3月期第2四半期 決算説明会

■IR活動の展望について

アステリアは、2022年4月に予定されている新市場区分への見直しで「プライム市場」を選択していることから、中長期的な視点で株式の流動性の確保を推し進めるとともに、新たな手法の活用を含め、幅広い投資家の皆様に対するIR活動も積極的に展開する方針です。また、フェアディスクロージャーの精神に則った情報開示や、コーポレート・ガバナンス体制のさらなる充実によりIR活動の質の向上にも注力していきながら、システム、ヒト、モノ、そしてオモイを未来へ「つなぐ」企業として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

《IR優良企業賞概要》（日本IR協議会発表資料より抜粋）

「IR優良企業賞」はIRの趣旨への深い理解、積極的な取り組み姿勢、市場関係者から高い支持を得るなどのすぐれた成果を挙げた企業を選び表彰することを目的としており、今年で26回目を迎えます。2021年度の応募企業数は293社にのぼり、うち14社が受賞しました。「IR優良企業大賞」「IR優良企業賞」「IR優良企業特別賞」「IR優良企業奨励賞」から成っており、下記の点を選定のポイントとしています。

1. with & after コロナの経営戦略
2. 建設的な対話の進化
3. サステナビリティ情報開示の拡充
4. 株主・投資家とステークホルダーとの結びつけ
5. 新たな株主が参加しやすい活動
6. リスクの早期認識と対応

受賞企業一覧

IR優良企業大賞	J・フロントリテイリング株式会社、三井物産株式会社
IR優良企業賞	アサヒグループホールディングス株式会社、味の素株式会社、株式会社島津製作所、テクノプロ・ホールディングス株式会社、東京エレクトロン株式会社、株式会社安川電機
IR優良企業特別賞	サトーホールディングス株式会社、株式会社LIXIL、株式会社ワコーホールディングス
IR優良企業奨励賞	アステリア株式会社、昭和電線ホールディングス株式会社、株式会社ビジョン

■『アステリア株式会社』について（Webサイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品のASTERIA Warpは、異なるコンピューターシステムのデータをノーコードで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に9,523社（2021年9月末現在）の企業に導入されています。また、Handbookは、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,633件（2021年9月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR部：長沼史宏・齋藤ひとみ

TEL:03-5718-1297 / 携帯電話:080-7709-5212（齋藤） / E-mail: press@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platioはアステリア株式会社の登録商標です。

本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。